



▲試食した給食メニュー

▶残暑お見舞い申し上げます。世界中に「夢」と「感動」を与えてくれたパリオリンピック。アスリートたちの華麗なパフォーマンスと日本の活躍に眠れぬ夜を過ごしました。うれし泣き、くやし涙にもらい泣き。ひたむきに頑張った後の涙はどれも金メダルでした。

▶長かった夏休みも気がつけばもう終わり！？みなさん宿題は済みましたか？この夏いろんな目標を定め、たくさんチャレンジしたことでしょう。そのひとつひとつが大切な経験です。ひとまわり大きくなった子どもたちの笑顔はこのまちの宝物。健やかな成長を願います。

▶7月に中央公民館で開催された学校給食展におじゃまし、夏野菜カレーを試食しました。あつという間に完食。絶品でした！私の食欲は今年も夏バテ知らず。暑くなればなるほど心は熱く、体も厚くなります。栄養士や調理員のみなさま、いつもおいしい給食をありがとうございます。

▶9月は「世界アルツハイマー」月間。また、敬老の日もあります。加齢はどんな人も避けることのできない「さだめ」。認知症は決して他人ごとではありません。この機会に改めて考えてみませんか？播磨町では認知症を正しく理解するために様々な取り組みを行っています。オレンジの輪がもっと広がればいいですね。

また、今月号の広報はりまの裏表紙にも掲載していますが、福祉会館が「福祉の拠点」としてリニューアルされます。認知症はもちろん、障がい、ひきこもり、権利擁護など、いろんなケースに包括的に対応するために様々な機能を集約しました。みなさん、悩まずお気軽にご相談ください。

▶9月1日は防災の日です。「天災は忘れた頃にやってくる」過去の教訓を決して忘れず、日頃から各ご家庭での備えをお願いします。また、災害時に地域の方々と助け合うため、播磨町では避難の際に支援が必要な方の名簿を作成しています。普段から顔の見える関係づくりが大切です。「自助」、「共助」の取り組みにご協力をお願いします。

播磨町長 佐伯 謙作



あんぜん・あんしん暮らしのメモ帳

播磨町消費生活センター ☎079-435-1999

ご相談は…お電話ご来訪どちらでもご相談ください。ご来訪の場合、産業環境課窓口にお声がけください。

▶相談日時 ※専門の相談員が相談に応じます。
毎週月・火・木曜日(祝日、年末年始を除く)
9時~12時 13時~16時

9月は「高齢者消費者被害防止月間」です

特殊詐欺増加中！ 高齢者の皆様お気を付けてください。SNS上の広告をきっかけとした詐欺的投資トラブルが急増しています。

事例

○「有名な投資家が優良投資先を紹介し、必ずもうかる」というSNSの記事を見て、無料の勉強会グループに入った。最初は慎重だったが、勧められたFX取引に150万円投資するとデータ上では倍増したので一部出金した。信用してしまい、追加で150万円振り込んだ。もう一度出金しようとしたらシステムエラーになり出金できない。金融庁に確認すると無登録業者とわかった。投資した金額を取りもどしたい。(70代男性)

- ひんじつ助言**
- 被害回復は困難！ SNS上で著名人名乗る投資話の勧誘には注意しましょう。
 - SNS上の投資グループ内での成功体験や「簡単に儲かる」との甘い言葉に注意してください。
 - 振込先に個人名義の口座を指定された場合は詐欺です。絶対に振り込まないでください。
 - 金融商品取引業の登録の有無を確認し、無登録業者との取引引きは行わないようにしましょう。(登録の有無は金融庁のホームページで確認可能)
 - 不安に思ったなら、振り込む前に、播磨町消費生活センターにご相談ください。



楽屋裏

暑い日が続いています。休日はどこか涼しいところで過ごしたいと思うのですが、どこに行くにも暑さが敵になります。

そんな中、地域では夏まつりやイベントが目白押しです。準備している皆さんには本当に頭が下がります。いつもありがとうございます。参加した人が「楽しかった」と笑ってくれることを願っているからこそできることですね。お世話する人も楽しむ人も、無理のないよう体調には気を付けてお過ごしください。

(宮)

播磨西こども園

だいすき!! “なかよし家族”



▲いっしょに たいそうしよう!



▲こうやって えほんを かりるんだよ



▲いっしょに えほんを かりにいこう

本園では、3歳児から5歳児の3学年が、なかよし家族”を決めて、日々の生活の中で、交流しています。5歳児は、毎朝、一緒に体操をしたり、毎週の絵本の貸し借りの仕方を教えたり、身体測定で衣服の着脱を手伝ったり…と様々なお世話をしていきます。3歳児は、おにいさん、おねえさんの関わりの中で安心して、少しずつ園での生活を楽しめるようになってきました。

4歳児は、そんな5歳児を見て、「僕も私も、かっこいい大きい組さんになりたい」と憧れの気持ちを抱いています。異年齢児との関わりで互いに刺激を受け、生活の中で安心や自信につながっています。

“なかよし家族”との関わりを基盤に、これからも様々な人と関わり、心豊かに育ててほしいです。

役場職員の講師力向上研修を実施しました

播磨町では「播磨わくわく出前講座」として、住民の皆さんが主催する会合や催しに町職員や専門家が出席し、町政の現状や暮らしの中で知っている役立つ内容の話題提供をしています。

今後、出前講座や各種計画の説明など、町職員が住民のみならず、播磨町の取り組みをよりわかりやすくお伝えするために、職員の講師力向上研修を開催しました。講座を企画する際、どうすればわかりやすくするか、少しでも学びの多い会になるか、どんな話し方をすれば伝わりやすいかなどを今後講師に向けて開催したものです。

当日は、自分が講師をする際の資料などを持ち寄りお互いに見合いながら「これは専門用語を使いすぎ」などお互いにアドバイスし合いました。また、小さな工夫として、例えば一方的に話を聞くだけでは、聞いた内容のうち覚えていることは



▲研修会の様子

わずかですが、話を聞いたあとでグループで話をしてみるとより多くのことが記憶に残ります。このような小さな工夫を職員と一緒に考え学びました。わくわく出前講座は自治会に限らず、町内に在住通学、通勤している5人以上の団体・グループなら誰でも申し込みできます。気になることや知りたいことがあればぜひお問い合わせください。

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。

まちづくりアドバイザーがお届けする

まちアド通信

協働推進課住民協働係
☎079-435-2364